

第1章 事業者の氏名及び住所 1- 1

第2章 対象事業の目的及び内容 2- 1

2.1 対象事業の目的 2- 1

2.2 対象事業の内容 2- 1

第3章 対象事業実施区域及びその周囲の概況 3- 1

3.1 自然的状況 3- 2

3.1.1 大気環境の状況 3- 2

3.1.2 水環境の状況 3- 21

3.1.3 土壌及び地盤の状況 3- 62

3.1.4 地形及び地質の状況 3- 69

3.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況 3- 89

3.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の状況 3-161

3.2 社会的状況 3-165

3.2.1 人口及び産業の状況 3-165

3.2.2 土地利用の状況 3-173

3.2.3 河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況 3-175

3.2.4 交通の状況 3-184

3.2.5 教育施設、医療施設、社会福祉施設及び主要な住宅地の配置状況 3-192

3.2.6 下水道整備状況 3-195

3.2.7 環境の保全を目的として法令等により指定された地域

その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の状況 3-197

3.2.8 その他の事項 3-244

第4章 方法書に対する意見及び事業者の見解 4- 1

4.1 住民等意見の概要及び事業者の見解 4- 1

4.2 知事意見及び事業者の見解 4- 26

第5章 環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法 5- 1

5.1 環境影響評価項目の選定 5- 1

5.2 調査及び予測手法の選定及び選定理由 5- 7

5.3 評価手法の選定 5- 81